

出向者通信



No.14

2021年11月20日
J R 東海労働組合

シーツの個人支給が実現!!

団体交渉の成果だ!!

11月4日、スリーエスとの団体交渉が行われました。勤務の問題・職場環境の問題・賃金の問題等々議論されました。

とりわけ徹夜勤務の職場における仮眠・休憩用の布団のシーツが共用で、9日間も交換しないなど、職場の実態を訴え、「コロナ禍でこのようなやり方は問題である」と改善を求めました。

スリーエスからは「実態を確認し改善する」と回答を得ました。

そして、出向に言った仲間たちからは、「シーツや枕カバーが個人支給(管理)になり要求が実現した」との報告をいただきました。

スリーエスと一緒に働く社員の方たちからも「JR東海労が団体交渉で要求してくれたおかげだ」「声を上げることは大切ですね」「労働組合の必要性がわかった」と私たちの取り組みを評価して頂ける声が多く寄せられています。

**職場の諸問題を解決するために
しっかりと声を上げていこう!!**

これからも社員の皆さんと共に連帯して、職場の改善や労働条件の改善に向けて取り組んでいきます。

**私たちJR東海労は、決して泣き寝入りせず出向先での問題や労働条件改善に向けて取り組んでいきます。
皆様のご意見・ご相談をお待ちしています!**